

第 96 回メーデー 写真コンクール 審査結果

審査会 日時 2025年6月3日(火) 午前10時30分～11時20分

場所 京都総評別室

審査員 溝縁ひろし(日本写真家協会会員)

応募数 14人・27点

総評 メーデーで写真を応募してもらうという点ではスマホでも簡単に撮れるので気楽に撮って応募してもらえれば良いかと思う。全体的にはプリントがきれいに出来ているものが多いと思う。動きが作品に出てくるようになれば、さらに良いものが出てくると思う。写真の仕上げ、トリミングの工夫、アングルの工夫があればもっといい作品になるのと思う写真もあり、来年の作品を楽しみにしながら期待もしたい。

特賞 京都民医労 山本 太郎

講評 メーデー感がある。市役所・下の方にある花が上手く遠近感をかもし出している。応募写

真全体の中では一番バランスが良く撮れている。



1 席 京都民医労 阿部 泰治

講評 動きが良く感じられる作品。河原町通りで訴えをしている状況が良く捉えられていて見て
いる方にも躍動感を感じる。



2 席 京都市職労 岩崎 晃洋

講評 にぎやかさがわかる写真。これからスタートという雰囲気が良く出ている。色合いも後ろの木の緑が入っていてバランスが良い。



2 席 京都総評 伊藤 修平

講評 舞台の情景を良く映し出している。歌っている声が聞こえてきそうな感じがする。前にある柵がもっと低ければさらに良い作品になったと思う。



3 席 京都国公 藤田

講評 世代を超えてひとつのスローガンに結集している
様子が良い。和やかな雰囲気を感じる。



3 席 京都医労連 春山 未央

講評 汗をかいている姿がこちよく撮れている。また、
撮っている角度が良い。



3 席 桂病院労組 上田 真理

講評 デコレーションの頑張りが良い。親子参加で
楽しそうに参加してもらっている。



3 席 福祉保育労 三上 琴乃

講評 現地参加できなくてもメーデーへの参加意識が
感じられて、アイデアも良い。



3 席 京都労働相談センター 稲村 守

講評 参加者の表情がひじょうに良い。後ろの横断幕
も京都らしくて良い。

